

レーマン方式

「基準となる価額」に応じて変動する各階層の「乗じる割合」を、各階層の「基準となる価額」に該当する各部分にそれぞれ乗じた金額を合算して、報酬を算定する手法。

「基準となる価額」の一例

- ① 譲渡額
= 株式価額等の譲渡額
- ② 移動総資産額
= 譲渡額 + 負債
- ③ 純資産額
= 資産 - 負債

「乗じる割合」の一例

| 基準となる価額 | 報酬率 |
|--------------|-----|
| 5 億以下 | 5 % |
| 5 億超～10億円以下 | 4 % |
| 10億超～50億円以下 | 3 % |
| 50億超～100億円以下 | 2 % |
| 100億超 | 1 % |

最低手数料が適用される例

例) 譲渡額 5 000万円の株式譲渡

- ・着入金・月額報酬・中間金：なし
- ・成功報酬：レーマン方式（基準：譲渡額、最低手数料：1000万円（税抜））

◎ 手数料

- ・着入金・月額報酬・中間金：0 円
- ・成功報酬：5000万円×5 %
×110% = **275万円**（税込）
- ・最低手数料：1 000万円×110%
= **1100万円**（税込）
- ⇒ 手数料総額：**1100万円**（税込）
- ※ 譲渡額から手数料総額を控除した金額は3900万円となる。

登録M&A支援機関における 最低手数料の分布

